



カブトムシはどんな物を食べるの

おとなのカブトムシはあまい物が好き

カブトムシが好きな食べ物は、クヌギやコナラの木の幹からにじみ出る木のしるです。なめてみると、ちょっとしぶい味がし、すっぱいようなにおいがします。

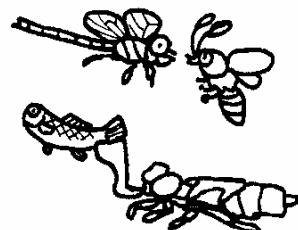
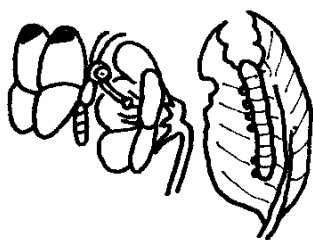
カブトムシを飼っているとき、好きな食べ物を調べると、メロン、キュウリ、モモ、スイカなどがとくに好きで、リンゴやナシ、トマト、砂糖水、ハチミツなども食べます。

幼虫は、くさった木くずや落ち葉が好き

カブトムシは、幼虫ですごす期間が長く、えさもよく食べます。えさを食べまくって、さなぎになる前には、卵からかえったばかりの幼虫のときの300倍もの大きさまで、大きくなります。そのえさは、くさりかけて、ぼろぼろになったかれ木や、落ち葉やわらというのですから、びっくりします。

こん虫は、親子で食べ物がちがうことが多い

卵 幼虫 さなぎ 成虫 と変態をするこん虫は、姿や形も、生活しているところも、子ども（幼虫）のときと親になったときでは、まるでちがうことが多いものです。ですから、カブトムシの食べ物も、成虫と幼虫では、こんなにちがっていても、ふしぎではないのです。（監修・中山 周平）



チョウ、カブトムシ、トンボの親と子の食べ物のちがい

